

人間社会科学研究科共創科学専攻 カリキュラムマップ

◎ : DPの達成に大いに貢献する
○ : DPの達成に貢献する

DP1	DP2	DP3
高度な専門性と学識	豊かな教養	自律・協働する力と物事をかたちにする力

No	科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			備考	DP1 高度な専門性と学識	DP2 豊かな教養	DP3 自律・協働する力と物事をかたちにする力		
				必修	選択	自由						
1	研究科共通科目	研究者行動規範特論	1前	1				○	◎	○		
2		知的財産特論	1前	1				○	◎	○		
3		データサイエンス特論	1後		1	講義 オムニバス		○	◎	○		
4		プレゼンテーション特論	1後		1	講義 オムニバス		○	◎	○		
5		キャリア教育	1後		1	講義		○	◎	○		
6	目科通共攻専	人間文化・社会創造概説	1前	1		講義 オムニバス		○	◎	○		
7	専 門 科 目	人間文化創造プログラム 多文化共生コース	文明と宗教特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○		
8			英語圏文化研究	1前		2	講義	◎	○	○		
10			教育思想史特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○		
11			人間教育学特論	1後		2	講義・演習	◎	○	○		
12			高等教育特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○		
13			ロボット哲学	1前		2	講義	◎	○	○		
14			生態人類学特論	1後		2	講義	◎	○	○		
15			地域言語システム特論	1前		2	講義	◎	○	○		
16			日本語コミュニケーション特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○		
17			応用日本語学特論	1後		2	講義・演習	◎	○	○		
19			複言語教育特論	1後		2	講義	○	◎	○		
20			社会言語学特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○		
21			第二言語習得特論	1後		2	講義・演習	◎	○	○		
23			日本文学特論(現代)	1後		2	講義	◎	○	○		
24			中国思想史特論(古代)	1後		2	講義	◎	○	○		
25			異文化間心理学特論	1後		2	講義	○	○	◎		
27			表象文化・デザインコース	実践的現代アート特論	1前		2	演習・講義	○	○	◎	
28				彫刻文化特論	1後		2	演習・講義	○	○	◎	
29				表象文化特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○	
30				工芸文化特論	1後		2	演習・講義	○	○	◎	
31				歌唱表現特論	1前		2	講義・演習	○	○	◎	
32				インタラクションデザイン特論	1前		2	演習・講義	○	○	◎	
33				インクルーシブデザイン特論	1後		2	演習	○	○	◎	
35			人間社会創造プログラム データ理解・活用コース	データ情報表現法特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○	
36				データベース特論	1後		2	講義・演習	◎	○	○	
37				データ解析情報学特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○	
38				数理モデル構成特論	1後		2	講義・演習	◎	○	○	
39				デジタル情報モデル特論	1前		2	講義	◎	○	○	
41				画像データ活用特論	1後		2	講義・演習	◎	○	○	
42				情報処理特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○	
44				テキストマイニング特論	1後		2	講義・演習	◎	○	◎	
45				人間社会・環境コース	メディアシステム特論	1前		2	講義・演習	◎	○	○
46					科学技術社会論特論	1後		2	講義	◎	○	○
47	環境経済学特論	1後			2	講義・演習	◎	○	○			
48	エネルギー環境特論	1前			2	講義・演習 兼拍	◎	○	○			
49	健康環境学特論	1後			2	講義	◎	○	○			
50	自然環境特論	1前			2	講義	◎	○	○			
51	住環境学特論	1後			2	講義 兼拍	◎	○	○			
52	地域コミュニティ政策特論	1前			2	講義・演習	◎	○	○			

◎ : DPの達成に大いに貢献する
 ○ : DPの達成に貢献する

		DP1	DP2	DP3				
		高度な専門性と学識	豊かな教養	自律・協働する力と物事をかたちにする力				
		-	-	-				
		新たな価値の創出や社会システムの提案、またはその実現を可能にする、高度な専門性と精深な学識をもって、物事を論理的・批判的に考えることができる。そのうえで学生が主体的に自らの研究を深化・発展させながら、社会課題の解決に結び付けることができる。	学問分野の枠に限定されない横断的・総合的な視点に必要な豊かな教養を身に付け、人や社会の現状や動向を柔軟な思考で複眼的・俯瞰的にとらえることができる。また、必要な知識・視点・方法を適切に選び取り、関連づけ統合し、課題の背景や構造を分析することができる。	多種多様な文化的背景や専門分野の人たちと協働し、必要に応じてチームを構成ながら、情報収集したり協力関係を形成したりするコミュニケーション能力を使って、地域社会や国際社会で自律心と倫理観をもって物事をかたちにすることができる。				
53		現代法特論	1後	2	講義・演習	◎	○	○
54		人間環境科学特論	1前	2	講義	◎	○	○
55		教育社会学特論	1前	2	講義	◎	○	○
56		実践人類学特論	1後	2	講義	◎	○	○
57		エスノメソドロジー特論	1前	2	講義・演習	◎	○	○
58		環境教育学特論	1前	2	講義・演習	◎	○	○
59	課題解決科目	課題解決特論	1前	2	演習	◎	◎	○
60		課題解決能力特別演習	1後	2	演習	○	○	◎
61		課題解決演習前期	2前	2	演習	○	◎	◎
62		課題解決演習後期	2後	2	演習	◎	○	◎

No	科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
53		現代法特論	1後		2		講義・演習
54		人間環境科学特論	1前		2		講義
55		教育社会学特論	1前		2		講義
56		実践人類学特論	1後		2		講義
57		エスノメソドロジー特論	1前		2		講義・演習
58		環境教育学特論	1前		2		講義・演習
59	課題解決科目	課題解決特論	1前	2			演習
60		課題解決能力特別演習	1後	2			演習
61		課題解決演習前期	2前	2			演習
62		課題解決演習後期	2後	2			演習